

令和5年度 地域生活支援センター すたあと 事業報告書

〈令和5年度の経過と評価〉

すたあととのテーマとして大切にしていること『いつまでも、その人らしく住み慣れた地域で社会の一員として』生活を続けられるよう多様なニーズに応え、地域生活の中で本人に寄り添う支援を目指した。

すたあとの長年の課題でもあった人材確保については、前年度より法人全体で支援体制を整える事を目的とし今年度も引き続き法人間での職員兼務体制を整えられ夕方などヘルパーが必要な時間帯の支援体制が強化された。職員間においても兼務することで各事業所との情報共有やお互いの支援についても理解が深まり風通し良い職場環境にもなっている。又ご家族の緊急時の短期入所利用など兼務職員の対応で宿泊利用が可能となったケースもあった。利用者ニーズの多い短期入所宿泊（週：水・金2回の開所）や外出（土・日）希望も増えてきているが体制が難しい現状のあり利用者・ご家族にご理解をいただく。安心して利用できる事業所を目指したい。

・土砂災害危険区域に指定6月東三河中心に発生した線状降水帯による大雨と（防災警戒レベル4の避難指示）今までにない自然災害にも備えるため以前より課題となっているすたあと移転について来年度に向け具体的な計画として安心安全に過ごせるよう取り組んでいる。

各事業の振り返りとして

短期入所事業において

ニーズの多い事業ですが宿泊職員の確保が難しく週2日（水・金）の開所となっている。

利用者緊急時の際には職員兼務体制が整い調整可能となり受け入れる事が出来た。

自然災害（6月の大雨）天気予報・警報を察知し安全を最優先に事業を行う。

居宅介護

夕方兼務支援体制が整った為居宅の受け入れができた。最近の状況とし事業所内外において二人体制の利用も増えてきているため支援の協力体制ができ利用が受けやすく利用増加につながった。

移動支援

外出希望は徐々に増え平日の夕方などはコロナ前に戻りつつあるが長時間の外出希望などは土日に希望が集中しているため受け入れが難しい。

重点課題に対する取り組み

(1) 運営基盤・運営体制の強化

利用者が様々な福祉サービスを利用しながら安心して地域で暮らすことが出来るよう広い視野を持ち一つ一つ丁寧な対応を心がけた。利用者の状況を共有しながら健康維持や生活の質の向上を目指し目標を立て一緒に成功体験を積み重ねる等一人一人に寄り添いながら提案を行った。

・法人内の兼務体制を必要とすることを理解しどんな時でも継続した支援を提供できる体制を整えながら、すたあとの勤務を望む職員が安定し働きたい事業所となるよう勤務体制を整えていくことが今後事業を継続していく為に必要。

・昨年6月の東三河大雨災害のように今までに予測されない災害等の対策も考えすたあとの移転計画中也含め今後広い視野を持ち安心・安全な利用者支援を組み立てる必要を感じる。

(2) 人材育成・支援力の向上

居宅介護において利用者ニーズは多様化しその場において臨機応変な支援が必要な場面も多い為

各事業の情報が LINE を使用しリアルタイムで共有できるよう行った。複数での利用者支援が出来るよう調整し一人で考え込まない。課題を共有することで安定したサービスを行えるよう努めた。

- ・満足度調査を行い事業所への意見・希望・改善点等共有し支援の質の向上につながるよう努めた。
- ・虐待防止：事例検討・ヒヤリハット（サポーターズカレッジ視聴）理解を深めるよう行った。
- ・ヘルパー会議を始める前にアイスブレイクを行うことで話しやすい場となるよう努めた。

研修実施状況

- 6月 第1回法人全体研修 (事例検討会・moso 会議)
- 9月 第2回法人全体研修 (高齢知的障害者の支援について)
- 12月 第3回法人全体研修 (虐待防止について・アンコンシャスバイアス)
- 3月 第4回法人全体研修 (企画発表・コーチング・防災/クロスロード)

4月「基本理念について」/虐待防止（身体拘束について）

10月 "ヒヤリハット"…

12月 虐待事案に正しく対処する

防災計画・安全管理・防災訓練

- ・事業所において土砂災害危険区域でもある。

事業所内にかかわらず訪問先・外出先等で（地震・火災等）災害は予期できないこともある為災害時シミュレーションを行った。

- ・6月東三河中心に発生した線状降水帯による大雨と（防災警戒レベル4の避難指示）

今までにない自然災害にも備えるため以前より課題となっているすたあと移転について検討中
来年度に向け具体的な計画とし安心安全に過ごせるよう取り組んでいる。

建物・駐車場避難経路の確認を行った。

6月 防災警戒レベルについて（6月2日情報共有・対応策）

10月 防災マニュアル確認・防災用品の使用方法の確認・非常食確認・避難経路確認

3月 送迎中・訪問先・利用者通院・利用者外出先等を想定し避難方法の情報共有・確認）

火災についてアルソック6か月点検の実施

地域との交流の場としてすたあとマルシェの開催

テーマ「きらきらハッピーシューティング」とし星をテーマとしてオズさんの絵本の読み聞かせとパネルシアターと生演奏（県立南高校 ボランティア）童里夢・奏楽協力のもと前年度は開催できなかったマルシェを8月開催することができ地域の方・地域の GH の方とも交流でき楽しい時間を過ごすことができた。

環境整備

駐車場出入口ミラーを2か所の設置を行った。

樹木の成長により塀の圧迫・道路にはみ出している部分について伐採した。

ウッドデッキ塗装（年1回）行った。

居室の襖の張替えを行った。

利用実績（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（1）指定居宅介護等事業

①居宅介護	－ 男： 14名 女：25名	【 計：39名 】	} 【合計：43名】
②行動援護	－ 男： 2名 女： 2名	【 計： 4名 】	
③重度訪問介護	－ 男： 0名 女： 0名	【 計： 0名 】	
④移動支援	－ 男： 15名 女：14名	【 計：29名 】	

（移動支援事業）

ヘルパー利用： 指定居宅介護等事業（行動援護を含む）、指定移動支援事業

※実績人数は利用実人数

月		居宅介護 身体介護	居宅介護 家事援助	居宅介護 通院介助	行動援護	移動支援 身体あり	移動支援 身体なし	合 計
4月	実績人数	14	9	9	3	13	3	51
	実績時間	150.5	48.5	36.15	14	47.5	13	309.65
5月	実績人数	16	11	8	3	12	4	54
	実績時間	138.15	39.4	22.2	5.3	43.5	13.5	260.05
6月	実績人数	16	11	7	3	11	3	51
	実績時間	149.47	38.2	28.15	8.4	48	13	285.22
7月	実績人数	16	11	9	3	10	4	53
	実績時間	159.3	58.35	22.45	9.3	49	12.5	310.9
8月	実績人数	15	12	6	4	7	2	46
	実績時間	124.05	55.25	17.05	6.55	32.5	5	240.4
9月	実績人数	16	12	9	2	10	3	52
	実績時間	136.2	53.2	25.5	18.2	37	12.5	282.6
10月	実績人数	16	12	11	4	12	4	59
	実績時間	160.55	61.25	25.25	8.55	44.5	15.5	315.6
11月	実績人数	15	10	13	3	13	4	58
	実績時間	140.25	45.5	27.3	7.45	61.5	18.5	300.5
12月	実績人数	16	11	11	3	13	3	57
	実績時間	135.55	51.35	28.3	16.3	63	10.5	305
1月	実績人数	15	10	10	4	12	3	54
	実績時間	125.45	41.3	21.5	50.5	55.5	11	259.8
2月	実績人数	15	8	9	3	9	3	47
	実績時間	144	41	21.2	16.35	34.5	9.5	266.55
3月	実績人数	16	10	10	2	10	4	52
	実績時間	145.35	46.3	29.35	10.15	46.5	11	288.65
合 計	実績人数	186	127	112	37	132	40	
	実績時間	1708.82	579.6	304.4	125.6	563	145.5	
月平均	実績人数	15.5	10.6	9.3	3.1	11.0	3.3	
	実績時間	142.4	48.3	25.4	10.5	46.9	12.1	

(2) 指定短期入所事業

男： 35 名 女： 21 名 【 計：56 名 】

区 分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	障害児
人 数		6	6	16	12	13	3

実績人数・宿泊日数

※実績人数は利用実人

数

月	実績 人数	宿泊 (日 数)	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	障害 児	平均人 数 (1 日)
4月	28名	19			4	38	38	41	6	4.8
5月	31名	17		2	6	39	30	37	2	4.8
6月	30名	25		1	2	54	35	35	4	4.7
7月	27名	19		1	10	34	27	35	2	4.7
8月	25名	16			6	30	16	37	5	4.8
9月	24名	19			8	31	26	39	0	4.9
10月	27名	15		2	0	34	22	27	3	4.8
11月	27名	17			4	40	20	32	0	4.8
12月	23名	16			2	34	12	28	0	4.9
1月	21名	12			0	26	8	24	0	5.0
2月	28名	16		2	4	31	12	31	0	4.8
3月	24名	19			4	36	16	34	0	4.9
合 計	315名	208		8	50	427	262	402	22	
月平均	26名	17.3		0.6	4.1	35.5	21.8	33.5	1.8	

(3) 指定日中一時支援事業（地域生活支援事業）

男：2名 女：3名 【計：5名】

※実績人数は利用実人数

月	実績人数	延べ人数	利用日数	身体介護 伴わない	身体介護 伴う	重心	平均人数 (1日)
4月	2名	9名	8日	0	2名	名	1.1名
5月	1名	7名	7日	0	1名	名	1名
6月	1名	4名	4日	0	1名	名	1名
7月	2名	7名	7日	0	2名	名	1名
8月	2名	8名	7日	0	1名	1名	1.1名
9月	1名	9名	9日	0	1名	名	1名
10月	1名	7名	7日	0	1名	名	1名
11月	1名	7名	7日	0	1名	名	1名
12月	2名	4名	3日	1	1名	名	1.1名
1月	1名	6名	6日	0	1名	名	1名
2月	1名	7名	7日	0	1名	名	1名
3月	1名	9名	9日	0	1名	名	1名
合計	16名	84名	81日	1	14名	1名	12.3名
月平均	1.3名	7名	6.7日	0	1.1名	名	1.名

(4) 福祉有償運送事業

男：6名 女：7名 【計：13名】

月	移送	
	実人数	回数
4月	6名	8回
5月	6名	8回
6月	7名	7回
7月	6名	12回
8月	5名	5回
9月	4名	5回
10月	6名	7回
11月	6名	9回
12月	8名	11回
1月	5名	8回
2月	5名	8回
3月	5名	11回
合計	69名	99回
月平均	5.7名	8.25回